

日本の美 美術×デザイン [琳派、浮世絵版画から現代へ]

Beauty of Japanese Art and Design From Rimpa and Ukiyo-e to Present Art

2019年8月10日(土)–10月20日(日) 前期8月10日(土)–9月16日(月・祝)

開館時間 9:30–18:00(入館は17:30まで) 休館日 毎週水曜日、祝日の翌日 後期9月21日(土)–10月20日(日)

※8月12日(月)–14日(水)、9月4日(水)、10月16日(水)は開館 ※9月17日(火)–20日(金)は展示替えのため本企画展はご覧になれません。



富山県美術館
アート&デザイン

Event 会期中のイベント

初日イベント!

8.10^土

福井江太郎 ライブペインティング

本展出品作家の福井江太郎氏による墨絵の公開制作。
作品が生まれる迫力ある瞬間をご覧ください。

日時:2019年8月10日(土) 開場:13:30~ 開演 14:00~(約45分)

会場:富山県美術館2階ホワイエ/定員50名(椅子席)

*椅子席は先着順・「日本の美展」観覧券が必要です。

*立ち見可能。

福井江太郎氏/1969年東京生まれ。94年多摩美術大学大学院美術研究科修了。東京・NYを拠点に世界的に活躍。箱根の岡田美術館の巨大壁画《風・刻》(風神雷神図)の制作・完成。ダチョウをモチーフにした水墨画から、近年では金箔らを効果的に用いた装飾的な花のモチーフが有名。



福井江太郎

9.21^土

茂山千五郎・茂山千之丞と 山本太郎によるトークセッション

本展出品作家の山本太郎氏と同氏に素襖(装束)の絵を依頼した
狂言師・茂山千之丞氏、そして茂山千五郎氏による鼎談。実際に手
掛けられた装束は本展で展示中です。伝統と現代を日本画、狂言
というそれぞれの立場からお話いただきます。

日時:2019年9月21日(土) 開場:13:30~ 開演 14:00~(約90分)

場所:富山県美術館3階ホール/定員100名

*当日先着順

*「日本の美展」観覧券が必要です。

茂山千五郎氏/1972年京都生まれ。狂言師。

2016年に十四世茂山千五郎を襲名。

現当主として「お豆腐狂言」の名のもと狂言の普及に尽力。

茂山千之丞氏/1983年京都生まれ。狂言師。

2018年に三世茂山千之丞を襲名。

古典的な演目以外にも、バイリンガル狂言、現代劇などにも出演。

山本太郎氏/1974年熊本生まれ。「ニッポン画」を提唱。

2000年京都造形芸術大学卒業、現在同大学准教授。

古典技法でポップなモチーフを描く画家。



茂山千五郎



茂山千之丞



山本太郎

富山県美術館

〒930-0806 富山市市場町3-20

TEL:076-431-2711 FAX:076-431-2712

<http://tad-toyama.jp>

☆最新情報は富山県美術館 web ページ、
Facebook、Twitterでも随時更新♪

☆都合により内容等が変更する場合がありますので、予めご了承ください。

10.6 日

佐藤卓氏 スペシャルトーク

日本を代表するグラフィックデザイナーの佐藤卓氏によるトークイベント。本展の作品にみられるデザインマインドについてお話いただく予定です。

日時:2019年10月6日(日) 開場:13:30~ 開演 14:00~(約90分)

会場:富山県美術館3階ホール/定員100名

*当日先着順

*「日本の美展」観覧券が必要です。

佐藤卓氏/1979年東京藝術大学デザイン科卒業、同大学院修了。株式会社電通を経て、1984年佐藤卓デザイン事務所設立。シンボルマークデザイン、企業のロゴ、ブランディングを担う。また、NHK E テレの人気番組「デザインあ」の総合指導や六本木 21_21DESIGN SIGHT のディレクターも務めるなど、多岐にわたって活躍。当館開館にあたりご尽力いただき、「オノマトへの屋上」の監修を担当。現在「富山県美術館デザインアドバイザー」に就任。



10.13 日

安村敏信氏 スペシャルトーク

本展カタログに寄稿いただいた安村敏信氏、江戸絵画の専門家によるトークイベントです。

日時:2019年10月13日(日) 開場:13:30~ 開演 14:00~(約90分)

会場:富山県美術館3階ホール/定員100名

*当日先着順

*「日本の美展」観覧券が必要です。

安村敏信氏/1953年富山県生まれ。東北大学大学院修士課程日本美術史を修了。日本美術史研究者。1979年より板橋区立美術館に勤務。2005年より2013年3月まで同館館長。現在は、「萬」(よろず)美術屋の屋号でも活動。江戸絵画を中心に日本美術の世界をわかりやすく紹介。



ギャラリートーク

学芸員が展示のみどころをお話します。

日時:毎週土曜日 11:00~(約30分)

会場:富山県美術館2階企画展示室 集合場所:同企画展示室4

*申し込み不要(当日本展会場入り口で集合)

*参加には当日有効の「日本の美展」観覧券が必要です。

【企画展観覧料の割引特典情報】

*内容の確認・チケット発券は1階総合案内で行います。

*本企画展観覧料は、一般1,300円、大学生650円です。高校生以下は無料です。

★「リピーター割引」

2018年の企画展「デザインあ展 in TOYAMA」以降、当館で開催した企画展の有料観覧券の「使用済み半券3枚」をお持ちいただく、招待券1枚と引換えいたします。(一般券と大学生券の組み合わせは不可。)

★「クマ割り」

屋外広場等にある三沢厚彦氏のクマの彫刻にちなみ、クマのグッズや、クマの絵柄の入ったものを持参もしくは着用された方に割引(一般料金を団体料金に割引)します。

◎今回のクマ割りの料金 一般観覧料1,300円→1,000円、大学生観覧料650円→500円

★「日本の美展」の特別割引

本企画展では作品保護のため定期的に展示替えを行います。何度もご鑑賞になりたい方のために、2回目以降のご鑑賞は、本展有料観覧券の半券をご提示いただきますと、団体料金に割引となります。

同時開催



× TAD

なごみ美術館

浮世絵をもっと楽しんでいただくため、展示室3では、「びじゅチューン!×TAD なごみ美術館」を開催。併せてお楽しみください。(どなたも無料です)

